

令和6年度 岩手県農業研究センター試験研究成果書

指導	おうとう「佐藤錦」の受粉樹として利用でき、食味良好な早生品種「紅ゆたか」
【要約】おうとう品種「紅ゆたか」は、「佐藤錦」の受粉樹としても利用でき、「佐藤錦」より4日程度早く収穫できる早生品種で、甘みと酸味のバランスが良く食味良好である。	

1 背景とねらい

おうとうは県北地域を中心に産地形成され、「佐藤錦」「紅秀峰」が基幹品種となっている。しかし、近年は開花期の気候変動の影響で、年によっては「佐藤錦」の開花前に「紅秀峰」が満開になるなど、おうとうの安定的な結実確保が難しくなっている。また、「ナポレオン」等の主な受粉樹品種は食味がやや劣る場合があるため、より食味の良い受粉樹品種が望まれている。

以上のことから、「佐藤錦」の受粉樹として利用でき、収穫時期が異なる食味良好な品種を選定する。

2 内容

- (1) 「紅ゆたか」の開花始は「佐藤錦」と同日～2日程度早く、S 遺伝子型は S1S6 で、「佐藤錦 (S3S6)」との交雑和合性であり、受粉樹として利用できる (表1)。
- (2) 収穫時期は、「佐藤錦」より4日程度早い早生種である (表1)。果形は扁円形 (縦径に比較し横径が大きい) で、果皮は赤色に着色する (表2、図1)。
- (3) 果実品質は、一粒重7g程度、糖度16～17%前後で「佐藤錦」とほぼ同等だが、酸度0.6g/100ml程度で「佐藤錦」よりもやや酸度が高い (表2)。
- (4) 食味評価は、「佐藤錦」と比較して、やや酸味が多く、甘酸バランスが良く、食味は良好との評価である (図2)。また、外観評価では、大きさは同程度、果色は同等～やや劣るとの評価である。

3 活用方法等

- (1) 適用地帯又は対象者等 県内全域 (おうとう栽培地域) 農業普及員、JA営農指導員
- (2) 期待する活用効果 品種選択の幅が広がるとともに、受粉樹導入による「佐藤錦」の安定的な結実確保につながる。

4 留意事項

- (1) 供試した品種の植栽距離は列間5m、樹間2.5～5mであり、供試樹数は「紅ゆたか」は3樹、「佐藤錦」「紅秀峰」は1樹である。
- (2) 果実品質は露地栽培での結果であるが、裂果を防ぐために、雨よけ栽培が望ましい。
- (3) 着色が劣ることがあるため、適切に反射シートを設置するとともに、収穫遅れによるうるみ果が発生しやすいので、適期収穫に努める。
- (4) 「佐藤錦」等の基幹品種の結実確保のため、受粉樹の導入に加えて、人工授粉を5分咲き及び満開時の最低2回は実施することが望ましい。

5 その他

- (1) 関連する試験研究課題
(H31-11) 特産果樹の優良品種の選抜および省力的栽培技術の導入
(1000) おうとう、もも等の優良品種の選抜
- (2) 参考資料及び文献等
ア 農業技術体系 果樹編 4 オウトウ 基本技術編 発芽・開花結実期 7

6 試験成績の概要（具体的なデータ）

表1 各品種の生態と「紅ゆたか」との交雑和合性

年度	品種	植栽年	開花始	満開期	落花期	収穫期	収穫期までの 満開後日数	S 遺伝子	交雑 和合性
R5※ ¹	紅ゆたか	—	4/13	4/17	4/26	6/8	52	—	—
	佐藤錦	—	4/15	4/20	5/1	6/12	53	—	—
	紅秀峰	—	4/12	4/16	4/24	6/14	59	—	—
R6※ ¹	紅ゆたか	—	4/17	4/19	4/28	6/6	48	—	—
	佐藤錦	—	4/19	4/21	4/30	6/10	50	—	—
	紅秀峰	—	4/16	4/18	4/28	6/17	60	—	—
5 か年 平均※ ²	紅ゆたか	H26	4/19	4/22	5/3	6/12	50	S1S6	—
	佐藤錦	H14	4/19	4/24	5/5	6/16	53	S3S6	○
	紅秀峰	H9	4/17	4/21	4/30	6/21	62	S4S6	○

※1 R5～R6年は、3～4月の高温で生育が早まった年のため記載

※2 5か年平均はR2～R6年の平均値

表2 各品種の果実品質（R4～R6年の平均）

品種名	一粒重 (g)	果径比 ※ ¹	糖度 (° Brix)	酸度 (g/100ml)	うるみ果※ ²
紅ゆたか	7.4	0.84	16.4	0.60	0.52
佐藤錦	7.7	0.91	17.0	0.44	0.88
紅秀峰	9.6	0.86	19.7	0.40	0.62

※1 縦径／横径を示す。数値が大きいくほど縦長、小さければ扁円となる

※2 うるみ果は、0：無、1：少、2：中、3：多 で評価

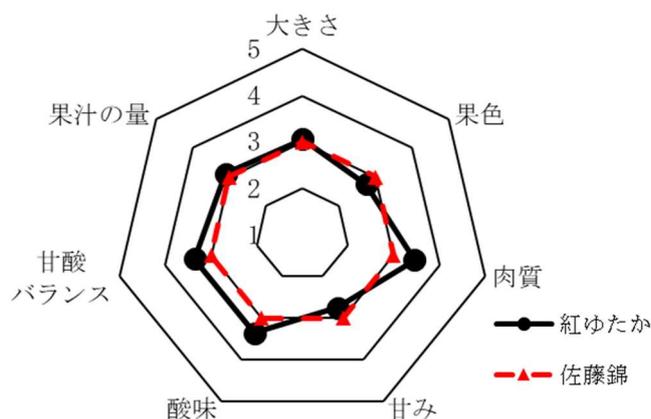


図1 「紅ゆたか」の果実の外観

図2 「紅ゆたか」と「佐藤錦」の外観・食味アンケート結果

※ 農研センター職員及び果樹関係者等での食味評価結果のR4～R6年の平均値（R4年37名、R5年46名、R6年14名）。「佐藤錦」を対照品種として、大きさ：1（小さい）～3（同等）～5（大きい）、甘味・酸味・果汁：1（少ない）～3（同等）～5（多い）、果色・肉質・甘酸バランス：1（大変悪い）～3（同等）～5（大変良い）で評価。

【担当】園芸技術研究部 果樹研究室